Submitted in 09/017,295

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平6-124254

(43)公開日 平成6年(1994)5月6日

(51)Int.Cl.5 G06F 13/00

識別記号 庁内整理番号

FI

技術表示箇所

353 Z 7368-5B 3 5 5

H04L 12/24

8732-5K

7368-5B

H04L 11/08

13/ 00

3 1 3

8220-5K

審査請求 未請求 請求項の数4(全 9 頁) 最終頁に続く

(21)出願番号

(22)出願日

特願平4-216701

平成4年(1992)8月14日

(71)出願人 000004237

日本電気株式会社

東京都港区芝五丁目7番1号

(72)発明者 政田 十喜雄

東京都港区芝五丁目7番1号日本電気株式

会社内

(74)代理人 弁理士 京本 直樹

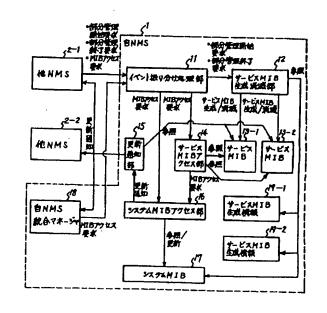
(54)【発明の名称】 ネットワーク管理システム

(57)【要約】

【目的】 管理情報の一部を仮想化したMIBを他NM Sから管理する事を可能とする。

【構成】 サービスMIB生成消滅部12は、他NMS 2-1からの部分管理開始要求時に、サービスMIB1 3-1を生成する。サービスMIBアクセス部16は、 サービスMIB13-1を参照し、システムMIB17 とのマッピングをとって、システムMIBアクセス部1 6へMIBアクセス要求を行う。更新通知部15は、サ ーピスMIB13-1の更新時に自NMS統合マネージ ャ18及び他NMS2-2へ更新通知を行い、システム MIB17の更新時に他NMS2-2へ更新通知を行 う。

【効果】 参照先の膨大な管理情報の全体にアクセスす る必要がない。包含関係や識別名を疑似的に変更して管 理が可能である。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 他ネットワーク管理システムである他N MS (Network Management Sys tem) から部分管理開始要求を受けると、前記他NM・ SのサービスMIB (Management Info mationBase)生成情報とシステムMIBとを 参照して、前記他NMSのサービスMIBを生成し、前 記他NMSから部分管理終了要求を受けると、前記他N MSのサービスMIBを消滅させるサービスMIB生成 消滅部を有することを特徴とするネットワーク管理シス 10 テム。

【請求項2】 他NMSからのMIBアクセス要求に従 って、前記他NMSのサーピスMIBを参照し、システ ムMIBとのマッピングをとって、システムMIBアク セス部へMIBアクセス要求を行うサービスMIBアク セス部を有することを特徴とするネットワーク管理シス テム。

【請求項3】 他NMSまたは自NMS統合マネージャ からMIBアクセス要求を受信すると、その発信元に応 アクセス部へMIBアクセス要求を振り分けるイベント 振り分け処理部を有することを特徴とするネットワーク 管理システム。

【請求項4】 サービスMIBアクセス部やイベント振 り分け処理部からのMIBアクセス要求に従い、システ ムMIBを更新し、更新通知部へ更新通知要求を行うシ ステムMIBアクセス部と、

前記システムMIBアクセス部からの更新通知要求に従 って、自NMS統合マネージャ及び各々の他NMSへの 更新通知の必要性を判断し、前記自NMS統合マネージ 30 ヤ及び各々の前記他NMSへの更新通知を行う更新通知 部とを有することを特徴とするネットワーク管理システ ۵.

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は、ネットワークを管理する るネットワーク管理システムに関する。

[0002]

【従来の技術】従来のネットワーク管理システム(NM S)は、他NMSが自NMSの管理する管理情報を参照 40 する場合には、自NMSが他NMSのエージェントとな り、他NMSが自NMSで管理する管理情報の全てをそ のまま参照し、それらの全てを検索対象としていた。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】VANなどの大規模な ネットワークの一部を利用者が借用して利用するなどの 場合に、既に利用者がVANとは別に独自のネットワー クを持っており、独自のNMSを既に運用している可能 性がある。このような場合に、利用者のNMSがVAN

のネットワーク資源の一部を、他のNMSから管理する ことが考えられる。しかし現状では、上述した従来のネ ットワーク管理システムは、NMS間で情報を交換しよ うとする場合に、NMSがマネージャとエージェントと の関係にならねばならず、NMS間で互いに対等な立場 で部分的な情報を交換することができないという欠点を 有している。

【0004】従って、あるNMSのネットワーク資源の 一部を、他のNMSから管理する場合には、NMS間に マネージャとエージェントとの関係を構築し、1つのN MSとして統合する必要がある。つまり、それぞれのN MSを統合マネージャの完全なエージェントにするので はなく、あくまでマネージャの位置づけで各領域を管理 しつつ、更に上位の統合マネージャによって、大規模な ネットワークの統合管理を行うことはできない。このこ とにより以下の不都合が生じる。

【0005】参照される側が大規模なネットワークの場 合に、参照する側で膨大な管理情報を相手にする必要が あり、参照条件によっては、検索結果として必要な情報 じて、サービスMIBアクセス部またはシステムMIB 20 に加えて不必要な膨大な情報を受け取らねばならない場 合がある。

> 【0006】新たな統合マネージャは、既存のNMSを エージェントとして参照しなければならず、管理情報の 構造がそれぞれのNMSによって大きく異なる場合に、 参照する側と参照される側との管理情報の構造を合わせ る必要があって、統合マネージャがその差異を吸収する 場合には、統合マネージャ上の管理APの負担が増大す

【0007】既に個々の統合マネージャ上で運用されて いる管理業務を、新たな統合マネージャに全て移管しな ければならない場合が考えられる。従来の方式では、既 存のNMSで行われている管理業務の一部をそれぞれ既 存のマネージャで運用を継続しながら、既存のNMSを 統合するということが困難である。

[0008]

【課題を解決するための手段】第1の発明のネットワー ク管理システムは、他ネットワーク管理システムである 他NMS (Network Management S ystem)から部分管理開始要求を受けると、前配他 NMSのサービスMIB (Management In fomation Base) 生成情報とシステムMI Bとを参照して、前記他NMSのサービスMIBを生成 し、前記他NMSから部分管理終了要求を受けると、前 記他NMSのサービスMIBを消滅させるサービスMI B生成消滅部を備えて構成されている。

【0009】また、第2の発明のネットワーク管理シス テムは、他NMSからのMIBアクセス要求に従って、 前記他NMSのサービスMIBを参照し、システムMI Bとのマッピングをとって、システムMIBアクセス部 の一部の管理情報を参照するというように、あるNMS 50 へMIBアクセス要求を行うサービスMIBアクセス部 を備えて構成されている。

【0010】一方、第3の発明のネットワーク管理シス テムは、他NMSまたは自NMS統合マネージャからM IBアクセス要求を受信すると、その発信元に応じて、 サービスMIBアクセス部またはシステムMIBアクセ ス部へMIBアクセス要求を振り分けるイベント振り分 け処理部を備えて構成されている。

【0011】さらに、第4の発明のネットワーク管理シ ステムは、サービスMIBアクセス部やイベント振り分 け処理部からのMIBアクセス要求に従い、システムM 10 IBを更新し、更新通知部へ更新通知要求を行うシステ ムMIBアクセス部と、前記システムMIBアクセス部 からの更新通知要求に従って、自NMS統合マネージャ 及び各々の他NMSへの更新通知の必要性を判断し、前 記自NMS統合マネージャ及び各々の前記他NMSへの 更新通知を行う更新通知部とを備えて構成されている。 [0012]

【実施例】次に、本発明の実施例について図面を参照し て説明する。図1は、本発明のネットワーク管理システ ムの一実施例を示すプロック図である。本実施例のネッ 20 8は、自己のネットワークを統合管理する。また、他N トワーク管理システムは、図1に示すように、自NMS 1に他NMS2-1, 2-2を接続し、自NMS1内に イベント振り分け処理部11とサービスMIB生成消滅 部12とサービスMIB13-1,13-2とサービス MIBアクセス部14と更新通知部15とシステムMI Bアクセス部16とシステムMIB17と自NMS統合 マネージャ18とサービスMIB生成情報19-1,1 9-2とを有して構成されている。

[0013] なお、MIB (Management Information Base) とは、管理対象の情報を保持する機能である。ま 30 た、他NMS2-1,2-2は、自NMS1の提供する 機能を利用する利用者であり、その存在数に制限はな 11.

【0014】そして、イベント振り分け処理部11は、 他NMS2-1,2-2や自NMS統合マネージャ18 からイベントを受信すると、その発信元および内容に応 じた内部処理へイベントを振り分ける。サービスMIB 生成消滅部12は、他NMS2-1, 2-2からのサー ビスMIBの生成指示に従い、サービスMIB生成情報 19-1, 19-2とシステムMIB17とを参照し て、サービスMIB13-1, 13-2を生成する。

【0015】なお、サービスMIB生成情報19-1 は、他NMS2-1が参照するサービスMIB13-1 を生成する為の情報であり、サービスMIB生成情報1 9-2は、他NMS2-2が参照するサービスMIB1 3-2を生成する為の情報である。サービスMIB生成 情報19-1、19-2は、システム生成時にそれぞれ 他NMS2-1. 2-2に対応するSG情報として定義 される方法と、他NMS2-1、2-2からの部分管理 開始要求の付帯情報として通知される方法とがある。

【0016】また、システムMIB17は、自ネットワ 一ク全体の管理情報を保持する。 サービスMIB13-1は、サービスMIBアクセス部14及び更新通知部1 5から参照および更新される。サービスMIB13-1 とは、システムMIB17の一部の管理情報を抜き出し て疑似変更したものである。そして、サービスMIBア クセス部14は、他NMS2-1からのMIBアクセス 要求に従って、サービスMIB13-1を参照し、シス テムMIB17とのマッピングをとってシステムMIB アクセス部16へMIBアクセス要求を行う。

【0017】一方、更新通知部15は、システムMIB アクセス部16からの更新要求に従って、他NMS2-2 へ更新通知を行う。また、システムMIBアクセス部 16は、サービスMIBアクセス部14やイベント振り 分け処理部11からのMIBアクセス要求に従い、シス テムMIB17を参照または更新し、更新通知部5へ更 新通知を行う。

【0018】そして、自NMS1は、自己のネットワー クを管理するNMSであり、自NMS統合マネージャ1 MS2-1は、他のネットワークを管理するNMSであ り、サービスMIB13-1の利用者である。他NMS 2-2は、他のネットワークを管理するNMSであり、 サービスMIB13-2の利用者である。

【0019】次に、本発明の動作について説明する。ま ず最初に、イベント振り分け処理部11は、受けたイベ ントが部分管理開始要求または部分管理終了要求であれ ば、サービスMIB生成消滅部12ヘイベントを引き渡 し、受けたイベントがMIBアクセス要求であれば、発 信元を見て発信元が他NMS2-1, 2-2のときに は、サービスMIBアクセス部14ヘイペントを引き渡 し、発信元が自NMS統合マネージャ18のときには、 システムMIBアクセス部16ヘイペントを引き渡す。 【0020】また、サービスMIB生成消滅部12は、 他NMS2-1から部分管理開始要求を受けると、利用 者対応に存在するサービスMIB生成情報19-1を参 照し、サービスMIB13-1を生成する。他NMS2 - 1は、サービスMIB13-1のみを意識し、システ ムMIB17を意識しない。他NMS2-1から部分管 理終了要求を受けると、他NMS2-1に対応するサー ピスMIB13-1を消滅させる。

【0021】図2は、本実施例における包含木の一例を 示す図である。以下に、サービスMIBの生成方法につ いて説明する。図2に示すように、システムMIBの包 含木21は、自ネットワークが意識する包含木であり、 それを疑似的に他NMSが意識する包含木22に見せる べく、サービスMIBの包含木23を生成する。

【0022】図3は、本実施例における包含木構造の疑 似変更の一例を示す図である。図3に示すように、具体 50 的には、システムMIB31から他NMS2-1が管理

対象とする管理対象のみを抜き出し、抜き出し後のMI B32を作成し、他NMS2-1が管理しやすい様に構 成を変更して、構成変更後のMIB33を作成し、更に 他NMS2-1が管理しやすい様に識別名を変更して、 サービスMIB34を作成する。

【0023】図4は、本実施例における包含木とインス タンス情報との対応の一例を示す図である。図4に示す A. ~Hは、各ノードの相対識別名である。サービスM IB13-1は、サービスMIBの包含木42及びシス テムMIBのインスタンス情報43へのマッピング情報 10 から成り、サービスMIB独自のインスタンス情報を持 っていない。

【0024】具体的には、サービスMIBの包含木41 及びシステムMIBのインスタンス情報43から必要な 管理対象を抜き出して包含関係を変更し、相対識別名 (図4中のA, ~H) や属性値 (インスタンス情報内の

データ)を変更し、それらを仮想化されたエージェント として他NMS2-1, 2-2へ見せる。

【0025】図5は、本実施例におけるサービスMIB 例を示す図である。図5に示すように、ノードテーブル 51,~63は、ノード対応に作成されたテーブルであ る。そして、相対識別名は、包含木の各ノードに付けら れた管理対象の名称であり、同一ノード配下でユニーク である。ノードIDは、各ノードに付けられてシステム 全体でユニークな識別子である。

【0026】また、次相対識別名は、包含木に於ける自 ノード直下のノードの相対識別名である。次ノードID は、包含木に於ける自ノード直下のノードのノードID である。上位ノードテーブルと下位ノードテーブルと は、ノードIDでチェインされる。サービスMIBのノ ードテーブルとシステムMIBのノードテーブルとは、 同一のノードIDを用いるために、相対識別名や包含関 係が変更されても、ノードIDによりサービスMIBと システムMIBとの間のマッピングをとる事ができる。 【0027】そこで、サービスMIBアクセス部14 は、他NMS2-1からのMIBアクセス要求を受けた 場合は、サービスMIB13-1を参照し、システムM IB17とのマッピングをとり、システムMIBアクセ ス部16へMIBアクセス要求を行う。

【0028】また、システムMIBアクセス部16は、 サービスMIBアクセス部14またはイベント振り分け 処理部11から受けたMIBアクセス要求に従ってシス テムMIB17を参照または更新し、システムMIB1 7を更新した場合には、更新通知部15へ更新通知を行 う。

【0029】そして、更新通知部15は、システムMI Bアクセス部16から受けた更新通知が、他NMS2-1からのMIBアクセス要求の結果である場合には、サ ーピスMIB13-2を参照し、更新した対象が、他N 50 る必要がなく、更新通知部で、自NMSの統合マネージ

MS2-2の管理対象でありかつサービスMIB13-2に更新通知要が指定されている場合には、他NMS2 - 2 へ更新通知を行い、更に、システムMIB17に指 定された通知要否指定に従って自NMS統合マネージャ 18へ更新通知を行う。

【0030】また、サービスMIBアクセス部14から 受けた更新通知が、自NMS統合マネージャ18からの MIBアクセス要求の結果の場合には、サービスMIB 13-1及びサービスMIB13-2を参照し、更新し た対象が、他NMS2-1の管理対象である場合には、 他NMS2-1へ通知し、更新した対象が、他NMS2 - 2の管理対象である場合には、他NMS2-2へ通知* する。この際に、サービスMIB13-1, 13-2に 通知不要を指定すれば、更新通知を行わないことも可能 である。なお、ここで言う更新通知は、M-EVENT-REPORT 通知で通知される。

[0031]

【発明の効果】以上説明したように、本発明のネットワ 一ク管理システムは、膨大な管理情報の内、一部だけを の包含木とシステムMIBの包含木とのマッピングの一 20 他ネットワークのNMSから管理することが可能となる という効果を有している。すなわち、システムMIBか ら、他ネットワークと関係する資源の情報を抜き出し て、コンパクトなエージェントとして提供するために、 他ネットワークのNMSは、自ネットワーク全体の膨大 かつ複雑な管理情報を意識する必要がない。従って、V AN利用者のNMSが、VANの一部の管理情報を参照 するというような利用形態が可能となる。

> 【0032】また、本発明のネットワーク管理システム は、他ネットワークのNMS上の管理APが意識する包 30 含木構造と、自ネットワークの実際の包含木構造とが異 なる場合に、サービスMIB機能を用いて管理情報(包 含関係や識別名)を他ネットワークのNMSの管理AP の都合の良いように疑似変更すると、管理APの変更が 少なくて済むという効果を有している。

> 【0033】そして、本発明のネットワーク管理システ ムは、既存のNMSが存在し、既に個々の統合マネージ ャ上で管理業務が運用されている場合に、管理業務の全 てを統合するのではなく、既存のNMSで行われている 管理業務の一部をそれぞれの既存のマネージャで運用を 40. 継続することが可能となるという効果を有している。つ まり、各エージェントを統合マネージャの完全なエージ ェントにするのではなく、あくまでマネージャの位置づ けで各領域を管理しつつ、更に上位の統合マネージャに よって、大規模ネットワークの統合管理を行うことが可 能となる。

【0034】さらに、本発明のネットワーク管理システ ムは、イベント振り分け処理部で発信元を判断してイベ ントを振り分けるために、他NMSでは、アクセス対象 がシステムMIBなのかサービスMIBなのかを意識す

7

ヤ及び他NMSへの更新通知の必要性を判断して更新通知を行うために、自NMSの統合マネージャと他NMSとで同一の管理対象を並行して管理する場合でも、MIB内の該管理対象の管理情報の更新が可能となるという効果を有している。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明のネットワーク管理システムの一実施例を示すプロック図である。

【図2】本実施例における包含木の一例を示す図である。

【図3】本実施例における包含木構造の疑似変更の一例 を示す図である。

【図4】本実施例における包含木とインスタンス情報との対応の一例を示す図である。

【図5】本実施例におけるサービスMIBの包含木とシ

ステムMIBの包含木とのマッピングの一例を示す図である。

【符号の説明】

1 自NMS

2-1, 2-2 他NMS

11 イベント振り分け処理部

12 サービスMIB生成消滅部

13-1, 13-2 サービスMIB

14 サービスMIBアクセス部

10 15 更新通知部

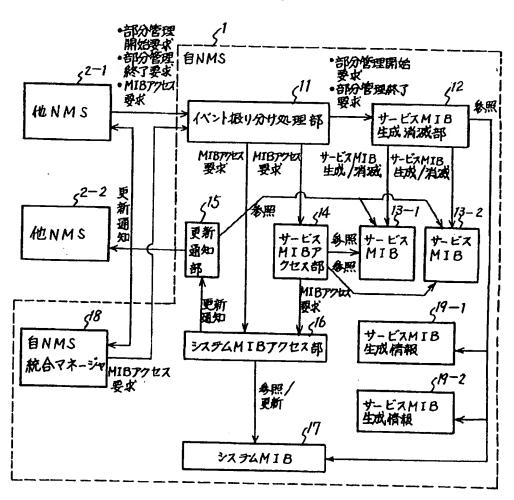
16 システムMIBアクセス部

17 システムMIB

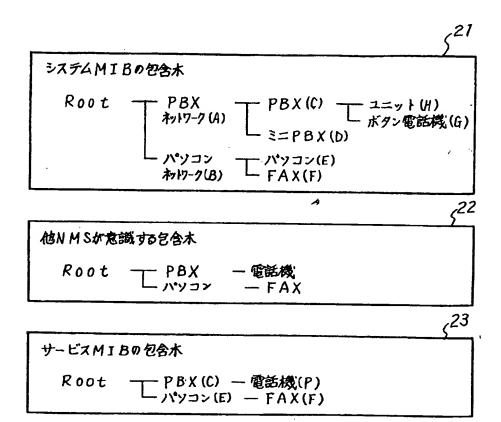
18 自NMS統合マネージャ

19-1, 19-2 サービスMIB生成情報

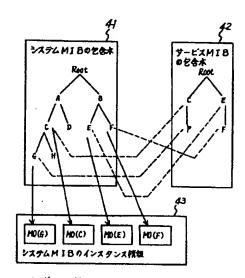
【図1】



[図2]

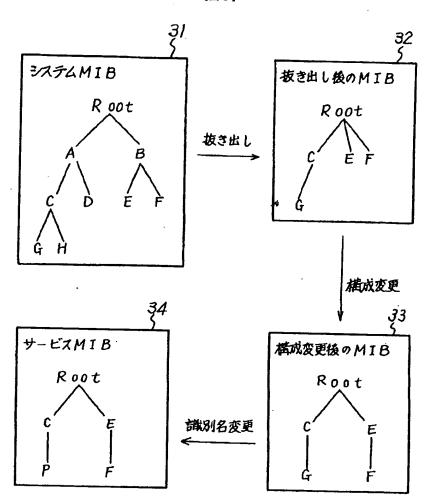


[図4]



MO: 他知時最終報 (Honged Object) のインスタンス情報

【図3】



[図5]

	050			
くシステムMIB ノードID:0	ので含木ンド	1	<u>/-ドID:0</u>	の包含木ン〜
		<u>'</u>	<u>/- FID: 0</u>	559
相对首别名	ROOT		相对幽冽名	ROOT
J-FID	10		-7- FID	0
次相対識別名	a	1	次相対數別名	
次ノードエカ	17	1		C
	 	-	次ノードID	3
次相对識別名	b	1	次相对識別名	e
<u>次1ードID</u>	2	1	次ノードID	5
1-1 ID:1	(52	7	J-110:3	560
相対識別名	a	1	相均鐵別名	
7-FID	17	ĺ		C
次相对識別名			1- FID	3
	C	ł <i>i</i>	次相対識別名	P
次ノードID	3	1 /	次ノードID	7
次相对識別名	d	1 /		
次ノー I D	4	i !		
7-FID:2	753	' /	1. L'In. E	(61
相対識別名		1 /	7-FID:5	
	b	<i>i</i>	相对識別名	e
J-FID	2	/	1-FID	5
次相对識別名	e] / /	次相対誘別名	f
XX1- 11D	5	1 / /	次ノードID	6
次相对諸別名	f.		-1, 120	 .
次ノードID	6	·/ /		
7-1 ID: 3	(54	<i> </i>	1 15-0 6	. 12
		1 /	J-110:6	562
相对識別名	C	/ /	相対識別名	f
1-FID	3	'	17-FID	6
次相对越列名	8	/ /	次相対鐵別名	null
次/- I D	7	1 / /	次/ードID	null
次相对脑别名	h	/ /	20110	null
次/- FID	8	· / / /		
			n 14-	./2
≯ YID:5	555	. / /	1-4ID:7	563
相付識別名	e	/ /	相対識別名	P
ノートID	5	Y /	7-FID	17
次相讨識別名	null		次相対識別名	+ 11 A A
次J- F1D	null	/ /		nuee
7-FID:6	556		次ノードID	null
		(
相対識別名	f	/ /		
1-FID	6	'		
次相对識別名	null	/		
次ノードID	null	' /		
1- FID: 7	557	j		
相対識別名		/		
1-17	<i>3</i>	/		
ノードID 次相は認識と				
/XXEXISE(X)	null			
し次ノードID	null			
7-11D:8	558			
相対識別名	K			
1-170	8			
ノー I D 次相対識別名				
	nuel			
次ノードID	null			

フロントページの続き

(51) Int. C1.*

識別記号 庁内整理番号

FΙ

技術表示箇所

H 0 4 L 12/26 29/14

Submitted in 09/017,295 Courtesy copy

(11) Japanese Patent Application

Laid-open (KOKAI) No. 6-124254

- (43) Laid-opened Date: May 6, 1994
- (54) Title of the Invention: Network Management System 5
 - (21) Application Number: 6-124254
 - (22) Filing Date: August 14, 1992
 - (71) Applicant: NIHON DENKI KABUSHIKI KAISHA
 - (72) Inventor: Tokio Masada

10

(57)[Abstract]

[Object] To enable an MIB containing a part of the management information virtually to be managed from other NMS.

- [Constitution] A service MIB generating/annihilating 15 portion 12 generates a service MIB 13-1 upon a partial management start request from other NMS 2-1. A service MIB access portion 16 makes an MIB access request to a system MIB access portion 16 by referring to the service MIB 13-1
- and making mapping with a system MIB 17. An update 20 notification portion 15 makes an update notification to a self NMS integrated manager 18 and other NMS 2-2, when updating the service MIB 13-1, and makes an update notification to other NMS 2-2 when updating the system MIB
- 25 17.

[Advantages] There is no need for gaining access to an enormous amount of management information at a referenced system. The inclusion relation or identifier may be changed artificially to make the management.

[Claims for the Patent]
[Claim 1]

A network management system comprising a service MIB generating/annihilating portion for generating a service MIB for other NMS (Network Management System) by referring to the service MIB (Management Information Base) generating information of said other NMS and a system MIB upon accepting a partial management start request from said other NMS that is other network management system, or annihilating the service MIB for said other NMS upon accepting a partial management end request from said other NMS.

[Claim 2]

5

10

A network management system comprising a service MIB

access portion for making an MIB access request to a system

MIB access portion by referring to a service MIB for other

NMS and making mapping with a system MIB upon an MIB access

request from said other NMS.

[Claim 3]

A network management system comprising an event distributing portion for distributing an MIB access request to a service MIB access portion or a system MIB access portion in accordance with an originator upon receiving an MIB access request from other NMS or self NMS integrated manager.

[Claim 4]

A network management system comprising:

a system MIB access portion for updating a system MIB and making an update notification request to an update notification portion upon an MIB access request from a service MIB access portion or an event distributing portion; and

said update notification portion for determining the necessity of update notification to self NMS integrated manager and other NMSs and making an update notification to said self NMS integrated manager and said other NMSs upon an update notification request from said system MIB access portion.

[Detailed Description of the Invention]

[Field of the Invention]

The present invention relates to a network management system for managing a network.

[0002]

5

10

[Prior Art]

In the conventional network management system (NMS),
when other NMS refers to the management information managed
by self NMS, self NMS becomes an agent of other NMS, and
other NMS directly refers to the entire management
information managed by self NMS as the retrieval object.
[0003]

25 [Problems to be Solved by the Invention]

In the case where the user employs a part of a large network such as VAN, there is the possibility that the user

already has a network of one's own apart from the VAN, and operate the own NMS. In such case, it is conceived that a part of the network resources for a certain NMS may be managed from other NMS, such that the NMS of the user refers to a part of the management information for the VAN. the present situation, however, in the conventional network management system, when the information is exchanged between the NMSs, it is required to place the NMSs in a relation of a manager and an agent, whereby there is a drawback that the partial information can not be exchanged between the NMSs at equivalent standpoints.

[0004]

5

10

15

20

25

Accordingly, when a part of the network resources for a certain NMS is managed from other NMS, it is required to construct a relation of the manager and the agent between the NMSs, and integrate them as one NMS. Namely, it is not possible for an upper-level integrated manager to integrally manage a large network by not making each NMS a complete agent for the integrated manager, but strictly positioning the NMS as the manager to manage each area. Thereby, there are the following disadvantages. [0005]

In the case where the referenced side is a large network, the referencing side is required to deal with an enormous amount of management information, and may accept an unnecessary amount of information, in addition to necessary

information as the retrieval result depending on the reference conditions.

[0006]

5

10

A new integrated manager must refer to the existing NMS as the agent. In the case where the structure of management information is greatly different depending on the NMS, it is required to coordinate the structure of management information on the referencing side and the referenced side. Therefore, the integrated manager has an increased load of management AP when the integrated manager absorbs its difference.

[0007]

It is conceived in some cases that all the management businesses already operated on each integrated manager are transferred to a new integrated manager. With the conventional method, it is difficult to integrate the existing NMSs while the existing manager continues to operate a part of the management businesses conducted on the existing NMSs.

20 [0008]

25

[Means for Solving the Problems]

A first invention provides a network management system comprising a service MIB generating/annihilating portion for generating a service MIB for other NMS (Network Management System) by referring to the service MIB (Management Information Base) generating information of the other NMS and a system MIB upon accepting a partial

management start request from the other NMS that is other network management system, or annihilating the service MIB for the other NMS upon accepting a partial management end request from the other NMS.

5 [0009]

Also, a second invention provides a network management system comprising a service MIB access portion for making an MIB access request to a system MIB access portion by referring to a service MIB for other NMS and making mapping with a system MIB upon an MIB access request from the other NMS.

[0010]

10

Also, a third invention provides a network management system comprising an event distributing portion for distributing an MIB access request to a service MIB access portion or a system MIB access portion in accordance with an originator upon receiving an MIB access request from other NMS or self NMS integrated manager.

[0011]

Moreover, a fourth invention provide a network
management system comprising a system MIB access
portion for updating a system MIB and making an update
notification request to an update notification portion upon
an MIB access request from a service MIB access portion or
an event distributing portion, and the update notification
portion for determining the necessity of update
notification to self NMS integrated manager and other NMSs

and making an update notification to the self NMS integrated manager and the other NMSs upon an update notification request from the system MIB access portion.

[0012]

5 [Embodiments]

The preferred embodiments of the present invention will be described below with reference to the accompanying drawings. Figure 1 is a block diagram showing an embodiment of a network management system of the invention. The network management system of the invention consists of a self NMS 1 connected to other NMSs 2-1 and 2-2, and within the self NMS 1, an event distributing portion 11, a service MIB generating/annihilating portion 12, the service MIBs 13-1 and 13-2, a service MIB access portion 14, an update notification portion 15, a system MIB access portion 16, a system MIB 17, a self NMS integrated manager 18, and the service MIB generation information 19-1 and 19-2, as shown in Figure 1.

[0013]

Note that the MIB (Management Information Base) is a function for holding the information of managed object. Also, other NMS 2-1, 2-2 is the user who uses the functions provided by the self NMS 1, and there is no limitation in the number of users.

25 [0014]

The event distributing portion 11 distributes an event to the internal processes in accordance with its originator

and the contents, upon receiving an event from other NMS 2-1, 2-2 and the self NMS integrated manager 18. The service MIB generating/annihilating portion 12 generates the service MIB 13-1, 13-2 by referring to the service MIB generation information 19-1, 19-2 and the system MIB 17 in accordance with a service MIB generating instruction from other NMS 2-1, 2-2.

[0015]

5

is the information for generating the service MIB 13-1 referred to by other NMS 2-1, and the service MIB generation information 19-2 is the information for generating the service MIB 13-2 referred to by other NMS 2-2. The service MIB generation information 19-1, 19-2 is defined as the SG information corresponding to other NMS 2-1, 2-2 at the time of system generation, or notified as the miscellaneous information associated with the partial management start request from other NMS 2-1, 2-2.

[0016]

Also, the system MIB 17 holds the management information of self network as a whole. The service MIB 13-1 is referred to and updated by the service MIB access portion 14 and the update notification portion 15. The service MIB 13-1 is an excerpt or artificial alteration of a part of the management information from the system MIB 17. And the service MIB access portion 14 makes an MIB access request to the system MIB access portion 16 by

referring to the service MIB 13-1 and mapping with the system MIB 17 upon an MIB access request from other NMS 2-1. [0017]

On the other hand, the update notification portion 15 makes an update notification to other NMS 2-2 upon an update request from the system MIB access portion 16. Also, the system MIB access portion 16 refers to or updates the system MIB 17 and makes an update notification to the update notification portion 5 upon an MIB access request from the service MIB access portion 14 or the event distributing portion 11.

[0018]

5

10

The self NMS 1 manages the self network, and the self NMS integrated manager 18 integrally manages the self network. Also, other NMS 2-1 manages other network, and is the user of the service MIB 13-1. Other NMS 2-2 manages other network, and is the user of the service MIB 13-2. [0019]

The operation of the invention will be described below.

First of all, the event distributing portion 11 delivers an event to the service MIB generating/annihilating portion 12, if the accepted event is a partial management start request or a partial management end request, delivers an event to the service MIB access portion 14 when the originator is other NMS 2-1, 2-2 when viewing it, or delivers an event to the service MIB access portion 16, when

the originator is the self MNS integrated manager 18, if the accepted event is an MIB access request.
[0020]

Also, the service MIB generating/annihilating portion

12 generates a service MIB 13-1 by referring to the service
MIB generation information 19-1 that is present in
correspondence to the user, upon accepting a partial
management start request from other NMS 2-1. Other NMS 2-1
makes aware of the service MIB 13-1 alone, but is unaware
of the system MIB 17. It annihilates the service MIB 13-1
corresponding to other NMS 2-1 upon accepting a partial
management end request from other NMS 2-1.

[0021]

Figure 2 is a view showing an inclusive tree in this

15 embodiment. A service MIB generating method will be
described below. The self network makes aware of an
inclusive tree 21 of system MIB, generating an inclusive
tree 23 of service MIB to appear artificially an inclusive
tree 22 that other NMS makes aware of, as shown in Figure
20 2.

[0022]

25

Figure 3 is a diagram showing an artificial change in an inclusive tree structure in this embodiment.

Specifically, other NMS 2-1 extracts some managed objects from the system MIB 31, creates an MIB 32 after extraction, reconfigures the MIB to facilitate the management of other NMS 2-1, creates an MIB 33 after reconfiguration, changes

the identifier to facilitate the management of other NMS 2-1, and creates a service MIB 34, as shown in Figure 3. [0023]

Figure 4 is a diagram showing a correspondence between the inclusive tree and the instance information in this embodiment. In Figure 4, reference signs A to H denote a relative identifier of each node. The service MIB 13-1 consists of an inclusive tree 42 of service MIB and the mapping information to the instance information 43 of system MIB, and does not have the instance information peculiar to the service MIB.

More specifically, the required managed objects are extracted from the inclusive tree 41 of service MIB and the instance information 43 of system MIB, the inclusive relation is changed, the relative identifier (A to H in Figure 4) and the attribute value (data within the instance information) are changed and presented to other NMS 2-1 and 2-2 as the virtual agent.

20 [0025]

25

10

Figure 5 is a diagram showing a mapping between the inclusive tree of service MIB and the inclusive tree of system MIB in this embodiment. As shown in Figure 5, the node tables 51 to 63 are created corresponding to the nodes. And the relative identifier is a name of managed object that

is attached to each node of the inclusive tree, and unique

under the same node. The node ID is an identifier attached uniquely in the entire system to each node.
[0026]

The next relative identifier is the relative identifier of the node directly under the self node in the inclusive tree. The next node ID is the node ID directly under the self node in the inclusive tree. An upper level node table and a lower level node table are chained by the node ID. A node table of service MIB and a node table of system MIB employ the same node ID, whereby even if the relative identifier or inclusive relation is changed, the mapping between the service MIB and the system MIB can be made using the node ID.

[0027]

5

10

Thus, the service MIB access portion 14 makes an MIB access request to the system MIB access portion 16 by referring to the service MIB 13-1 and making mapping with the system MIB 17 upon accepting the MIB access request from other NMS 2-1.

20 [0028]

25

Also, the system MIB access portion 16 refers to or updates the system MIB 17 upon the MIB access request from the service MIB access portion 14 or the event distributing portion 11, and makes an update notification to the update notification portion 15, if the system MIB 17 is updated. [0029]

And the update notification portion 15 refers to the service MIB 13-2, if the update notification from the system MIB access portion 16 is the result of MIB access request from other NMS 2-1, and makes the update notification to other NMS 2-2, and to the self NMS integrated manager 18 in accordance with a specification of notification required in the system MIB 17, if the updated object is the managed object of other NMS 2-2 and the update notification required is specified in the service MIB 13-2.

10 [0030]

15

20

5

Also, the update notification portion 15 refers to the services MIB 13-1 and 13-2, if the update notification from the service MIB access portion 14 is the result of MIB access request from the self NMS integrated manager 18, makes the notification to other NMS 2-1, if the updated object is the managed object of other NMS 2-1, or makes the notification to other NMS 2-2, if the updated object is the managed object of other NMS 2-2. In this case, if the notification unrequired is specified in the service MIB 13-1, 13-2, the update notification may not be made. The update notification herein is made in terms of M-EVENT-REPORT notification.

[0031]

[Advantages of the Invention]

As above described, the network management system of the invention has the effect that it allows the NMS in other network to manage a part of an enormous amount of

information. That is, to extract the information of resources related to other network from the system MIB, and provide a compact agent, the NMS in other network does not need to make aware of the enormous amount of complex management information over the entire self network.

Accordingly, it is possible to provide an application in which the NMS of the VAN user refers to a part of the management information for the VAN.

[0032]

5

Also, the network management system of this invention has the effect that when the management AP on the NMS in other network makes aware of an inclusive tree structure that is different from the actual inclusive tree structure of the self network, the management information (inclusive relation or identifier) is changed artificially to be beneficial for the management AP on the NMS in the other network, employing the service MIB function, so that the management AP is less changed.

[0033]

Moreover, the network management system of this invention has the effect that when the existing NMS is present, and the management businesses are already operated on individual integrated managers, a part of the management businesses performed on the existing NMS can continue to be operated on the respective existing manager, without integrating all the management businesses. Namely, each agent is not a complete agent of the integrated manager,

but the upper-level manager can make the integral management over the large network, while each agent manages each area as the manager.

[0034]

Moreover, the network management system of the invention has the effect that even when the integrated manager of the self NMS and the NMS manage the same managed object in parallel, it is possible to update the management information for the managed object within the MIB, because the event distributing portion distributes an event by determining the originator, the NMS does not need to make aware of whether the access object is system MIB or service MIB, and the update notification portion determines the necessity of update notification to the integrated manager of the self NMS and the other NMS to make the update notification.

[Brief Description of the Drawings]
[Figure 1]

Figure 1 is a block diagram showing an embodiment of 20 a network management system of the present invention.

[Figure 2]

Figure 2 is an inclusive tree in this embodiment. [Figure 3]

Figure 3 is a diagram showing an artificial change in an inclusive tree structure in this embodiment.

[Figure 4]

Figure 4 is a diagram showing a correspondence between the inclusive tree and the instance information in this embodiment.

[Figure 5]

Figure 5 is a diagram showing a mapping between the inclusive tree of service MIB and the inclusive tree of system MIB in this embodiment.

[Reference Numerals and Signs]

- 1 self NMS
- 10 2-1, 2-2 other NMS
 - 11 event distributing portion
 - 12 service MIB generating/annihilating portion
 - 13-1, 13-2 service MIB
 - 14 service MIB access portion
- 15 15 update notification portion
 - 16 system MIB access portion
 - 17 system MIB
 - 18 self NMS integrated manager
 - 19-1, 19-2 service MIB generation information

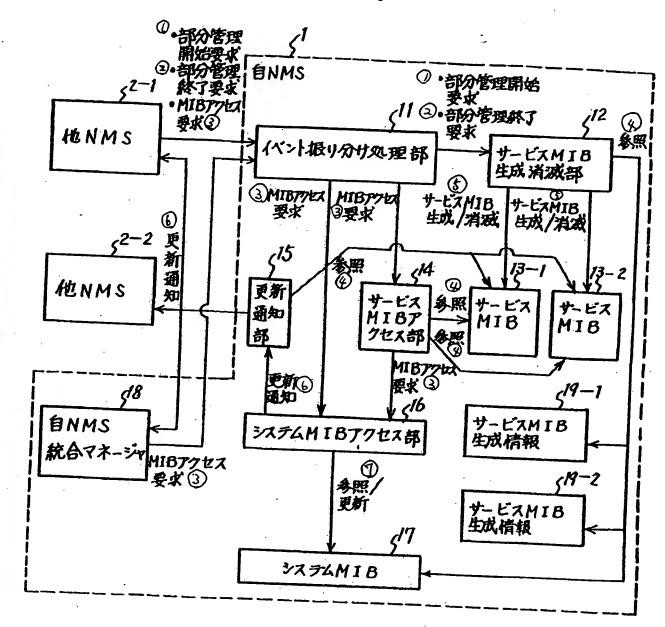


Figure 1

- 1 Self NMS
- 2-1 Other NMS
- 2-2 Other NW
- 11 Event distributing portion
- 12 Service MIB generating/ennihilating portion
- 13-1 Service MI
- 13-2 Service MIE
- 14 Service MIB access portion
- 15 Update notification portion
- 6 System MIB access portion
- 17 System MTS
- 18 Self NMS integrated manage
- 19-1, 19-2 Service MIB generation information
- Partial management start request
- Partial management and request
- (a) with a
- @ Reference
- Service MIB generation/annihilation
- (Opdate notification
- Reference/update



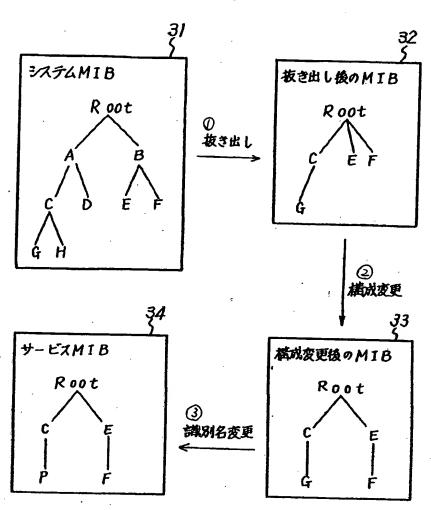


Figure 3

- System MIB
 Extraction
 - 32 MIB after extraction
 - 33 MIB after configuration change
 - 34 Service MIB
 - Extraction
 - ② Change of configuration
 - Change of identifier

F16.5

.# /	[図5] #2
NODEID:0	くサービスMIBの包含木>
① 相対	ードID:0-HONEID:0~(59) 個対象別名 ROOT
② J-FID 0 ② 次相対論則名 a	ス組対触別名 C
労 次ノード I D I D D D D D D D D D D D D D D D D	(学) 次1-ドID 3 次組対論別名 e
9 大ノードID 2 NODEID: 1 - ノードID: 1 (52	(9) *1- FID 5
① 相対識別名)- ND:3 - NOCEID:3 560 () 相対観測名 C () ノードロ 3
③ 次期均認則之	②/ 次相对题别名 P
3 द्रमाराह्म है व	MIXI-FID 7
NODEID:2	/ L-FID:5 NODELDIS (61
① 相対識別名 b ② J-FID 2	(1) 相対識別名 e (2) 1-FID 5
② 次相对	(3)
タ 次相対部別名 f タ 次ノードID 6	
NODEID:3 一一ID:3 (54 Q相対論別名 C	- YID:6- NOPEID:6 562 ① 相対認例名 1 f
③ /- FID 3 ② 次相对概形名 g	/ @ <u>7-YID 6</u>
多次/- YID 7 多次組織的名 名	例次月子ID null
NODEZDIS 9 20- 11D 8 11D:5 555	1-KID:7-NODEID:7 <63
① 根内護別名 e ② ノードID 5	① 相対識別名 P
③ 次相时識別名 用以且且	② 7-FID 7 ② 次相对認知的 null
Noneidie 1-10 null	PXI-FID null
© 7-FID 6	
Nodeldia Arthur Andrew	
① 相外識別名 8	/ #1 <inclusive mib="" of="" system="" tree=""></inclusive>
Q /- FID 7 ZHUBDE null	#2 <inclusive mib="" of="" service="" tree=""></inclusive>
NODEIDIS 9 27-11D null	#2 \INCIUSIVE CIEE OI SELVICE HID>
の 相対識別名 大 シードI D 8 ※相対観別名 カル 0 L ダンードI D カル 0 D	$\widehat{\mathbb{O}}$ Relative identifier
タ 次相対観別名 nu ol アノードID nu ol	② Node ID
	Next relative identifier
•	4 Next node ID